



青森県感染症発生情報 (2018年第43週)

I 第43週の発生動向 (2018/10/22~2018/10/28)

1. 伝染性紅斑については、むつ保健所管内で**警報**が発令されました。県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態です。
2. 手足口病については、五所川原保健所管内で**警報**が**解除**されました。
3. インフルエンザの迅速診断キットによる型別の報告は、A型10人でした。

II 第43週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

	東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの 増減 数
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ														
			9	0.60			1	0.14					10	0.15	-6
小児科	RSウイルス感染症														
	3	0.38	6	0.67	5	0.50	12	2.40	2	0.33	4	1.00	32	0.76	7
	咽頭結膜熱														
	1	0.13			2	0.20	7	1.40					10	0.24	3
	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎														
	8	1.00	8	0.89	9	0.90	2	0.40	1	0.17	4	1.00	32	0.76	7
	感染性胃腸炎														
	24	3.00	16	1.78	29	2.90	21	4.20	15	2.50	10	2.50	115	2.74	28
	水痘														
						1	0.20					1	0.02	-4	
手足口病															
9	1.13	2	0.22	14	1.40	9	1.80	17	2.83			51	1.21	-4	
伝染性紅斑															
3	0.38			2	0.20	1	0.20	3	0.50	10	2.50	19	0.45	10	
突発性発しん															
2	0.25	6	0.67	5	0.50							13	0.31	-1	
ヘルパンギーナ															
1	0.13	2	0.22					2	0.33			5	0.12	-2	
流行性耳下腺炎															
		1	0.11	3	0.30			7	1.17			11	0.26	-6	
眼科	急性出血性結膜炎														
															0
流行性角結膜炎															
1	0.50	1	0.33	2	1.00							4	0.36	2	
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)														
															0
	クラミジア肺炎														
															0
	細菌性髄膜炎														
														-1	
マイコプラズマ肺炎															
				1	1.00					8	8.00	9	1.50	3	
無菌性髄膜炎															
														0	

は警報、 は注意報。「空欄」:患者報告無し。

感染症の窓

バンコマイシン耐性腸球菌感染症 (五類全数把握対象疾患)

バンコマイシン耐性腸球菌 (Vancomycin Resistant Enterococci=VRE) は、バンコマイシンに耐性を獲得した腸球菌です。

バンコマイシンはメチシリン耐性黄色ブドウ球菌などグラム陽性菌に有効な抗菌薬ですが、VRE に対しては、バンコマイシンのみならず、現在、臨床で細菌感染症の治療に用いられているほぼ全ての種類の抗菌薬が無効の場合が多く、その治療に重大な支障をきたす事態が欧米でおこっています。

全国では例年 60~120 人程度報告され、青森県では例年 0~2 人報告されていましたが、2018 年に入ってから第 43 週現在まで 5 人報告されています (図)。

健常者の場合は、腸管内に VRE を保菌していても通常、無害、無症状ですが、術後患者や感染防御機能の低下した患者では腹膜炎、術創感染症、肺炎、敗血症などの感染症を引き起こす場合があります。病院内に感染者 (保菌者) が発生した場合、二次感染予防対策として、医療器具の滅菌消毒及び手洗いの励行などを徹底して行うことが必要です。

○詳しい情報はこちらをご覧ください

☞ [バンコマイシン耐性腸球菌感染症\(国立感染症研究所 HP\)](http://www.niid.ac.jp/ja/infection/infection.html)

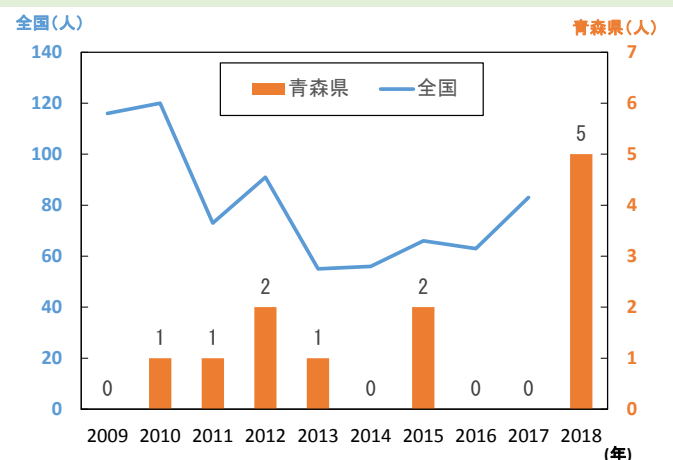


図: 青森県と全国におけるバンコマイシン耐性腸球菌感染症報告数 (2009年~2018年第43週)



Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類全数把握対象疾患）：青森市1人、弘前1人、八戸市1人（2018年計：162人）
- ・クリプトスポリジウム症（五類全数把握対象疾患）：上十三9人（2018年計：9人）
- ・百日咳（五類全数把握対象疾患）：弘前1人、むつ3人（2018年計：55人）

Ⅳ 病原体検出情報 ※（ ）内は、検査材料及び検体採取日です。

インフルエンザ患者（咽頭ぬぐい液、10/16）・・・インフルエンザウイルス AH1pdm09：弘前1人
 RSウイルス感染症患者（咽頭ぬぐい液、9/25）・・・コクサッキーウイルス B4型：弘前1人
 手足口病患者（鼻汁、10/11）・・・コクサッキーウイルス A9型：むつ1人
 麻疹疑似患者（全血、9/25）・・・HHV6B：弘前1人

Ⅴ 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2018年第40週～2018年第43週）

週	期間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
40	H30.10.1 ~ H30.10.7		百日咳2人		腸管出血性大腸菌 感染症1人	百日咳1人	
41	H30.10.8 ~ H30.10.14	腸管出血性大腸菌 感染症1人	梅毒1人 百日咳4人	バンコマイシン耐性 腸球菌感染症1人			百日咳1人
42	H30.10.15 ~ H30.10.21			腸チフス1人	つつが虫病1人		百日咳1人
43	H30.10.22 ~ H30.10.28		百日咳1人			クリプトスポリジウム 症9人	百日咳3人

・第42週にむつ保健所管内で百日咳1例の届け出がありましたので追加しました。

Ⅵ 結核(二類全数把握対象疾患) (2018年第40週～2018年第43週) (人)

週	期間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
40	H30.10.1 ~ H30.10.7	1	1	1	1	1	1
41	H30.10.8 ~ H30.10.14	2	1	1	1	1	
42	H30.10.15 ~ H30.10.21	1					
43	H30.10.22 ~ H30.10.28	1	1	1			

Ⅶ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2018年第1週～2018年第42週までの累計）

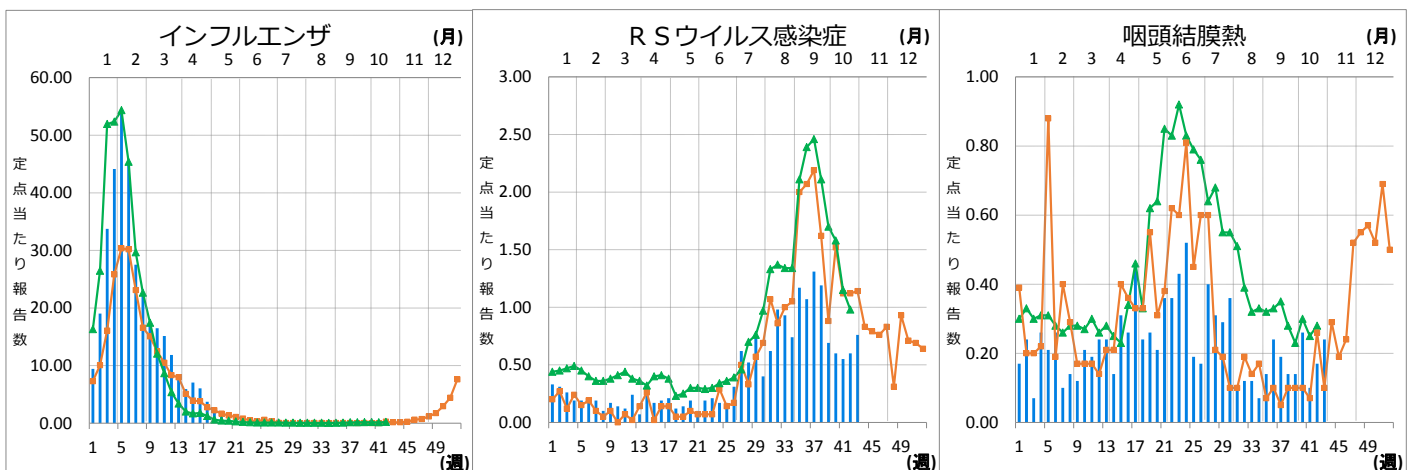
分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокウス症	オウム病
累積報告数	17404	3	152	3472	32	19	364	822	10	6
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	回帰熱	Q熱	コクシジオイデス症	重症熱性血小板減少症候群	ダニ媒介脳炎	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症
累積報告数	5	3	2	69	1	3	100	153	252	3
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	類鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺
累積報告数	2	42	12	2	1775	26	679	195	1705	73
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）
累積報告数	533	12	171	562	1038	58	383	29	2550	345
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症		
累積報告数	5532	146	102	63	7945	1486	239	20		

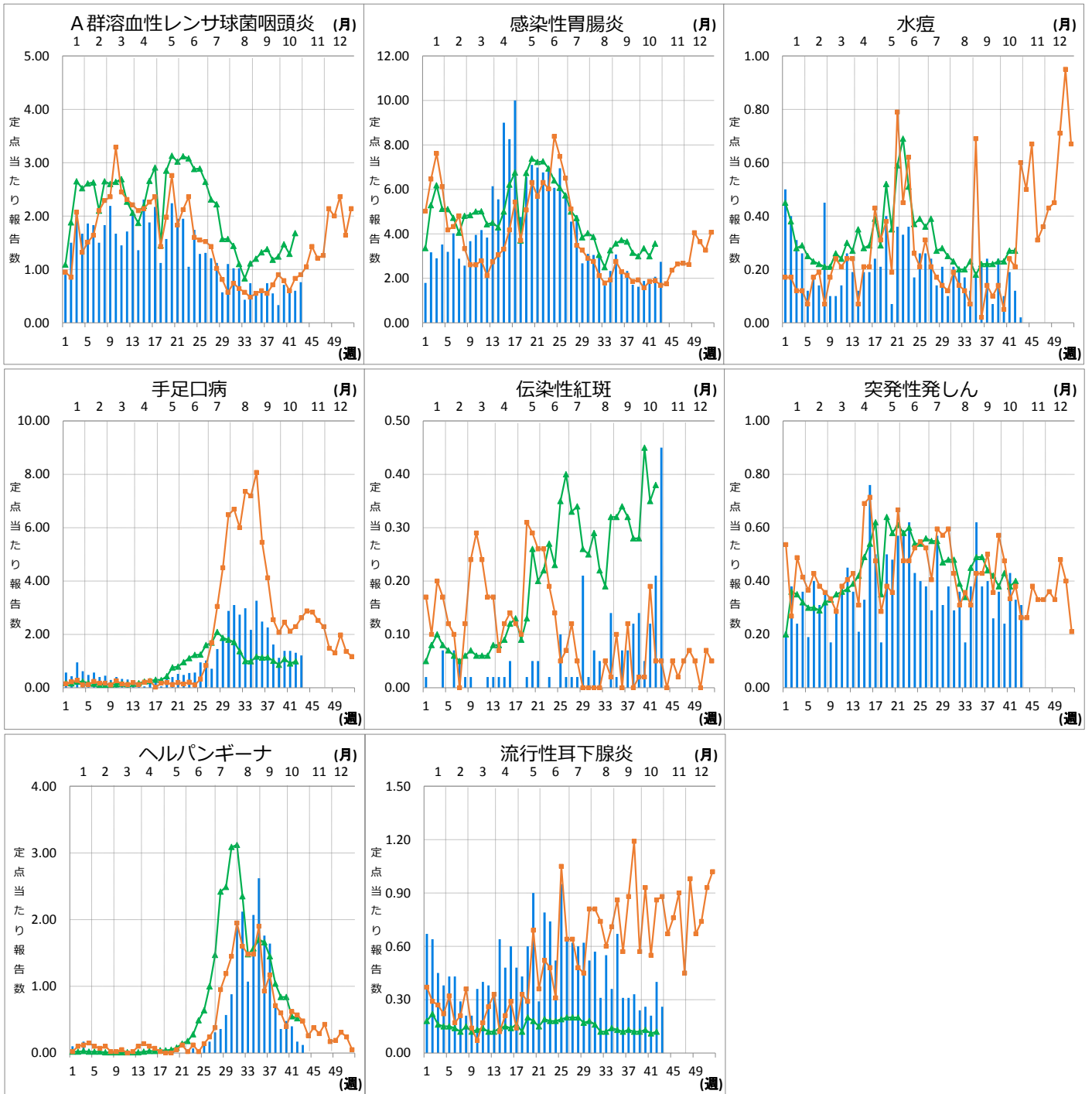
青森県（2018年第1週～2018年第43週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	五類	五類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	E型肝炎	A型肝炎	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症
累積報告数	162	3	32	1	1	1	5	6	2	20
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症
累積報告数	1	9	3	4	4	1	12	4	30	1
分類	五類	五類								
疾病名	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳								
累積報告数	5	55								

Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2018年第43週、ただし全国は前週）

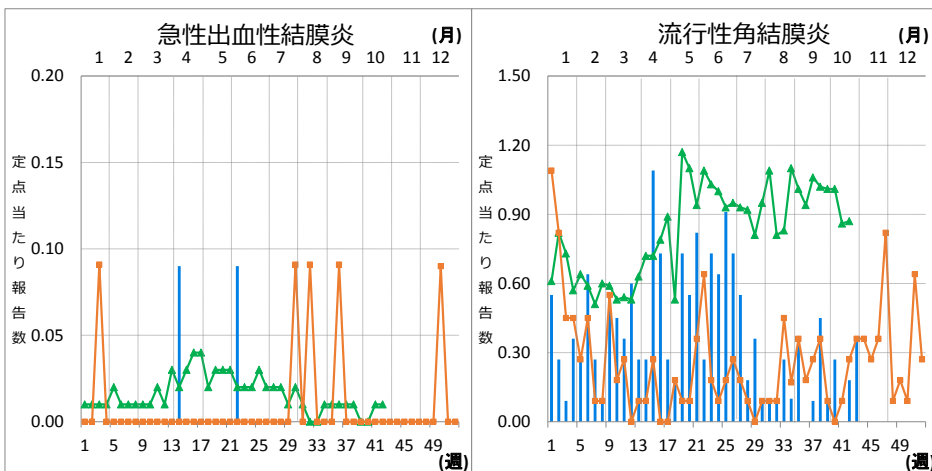
グラフの説明 ← は2018年青森県、■は2017年青森県、▲は2018年全国





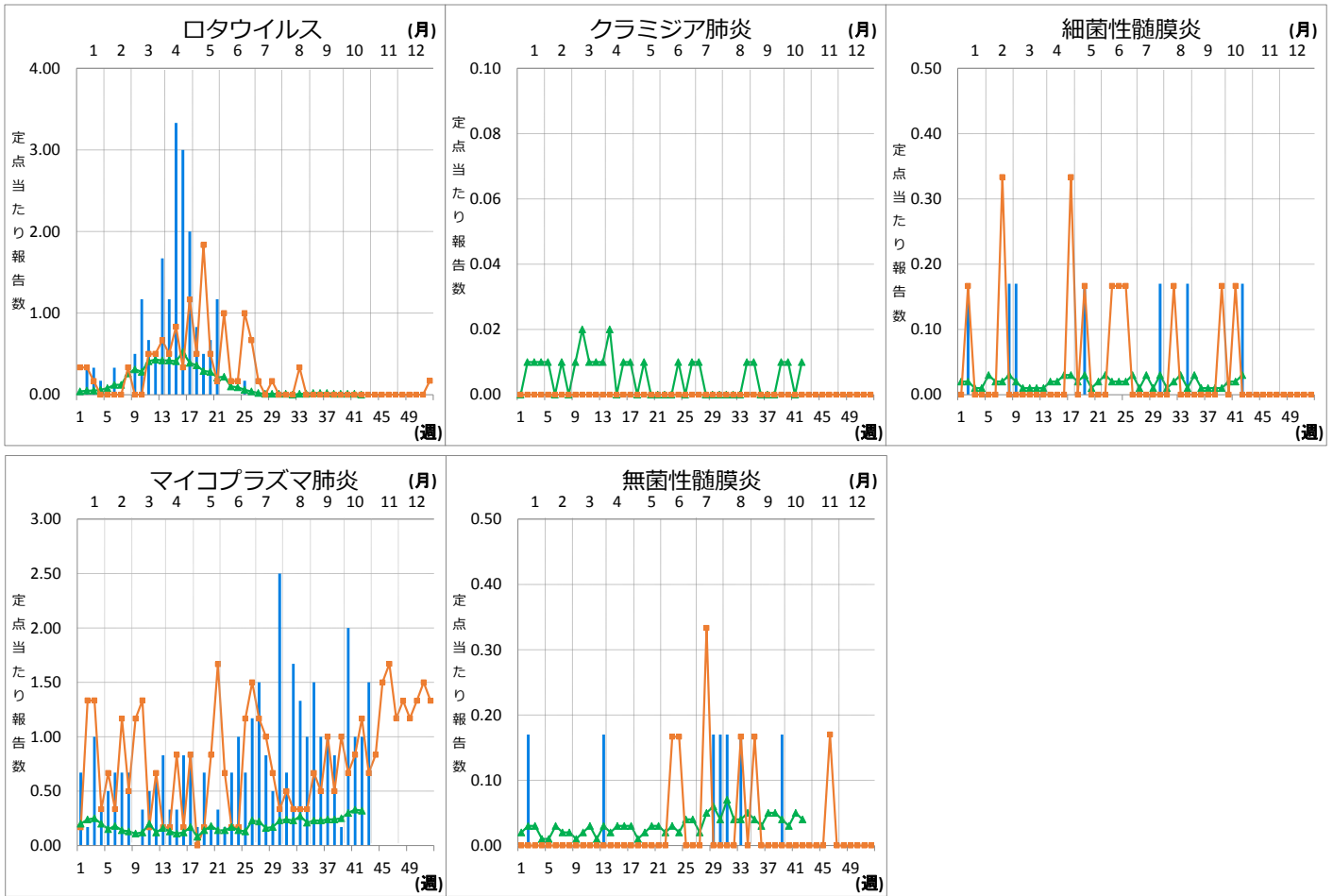
Ⅸ 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2018年第43週、ただし全国は前週)

グラフの説明 は2018年青森県、 は2017年青森県、 は2018年全国



X 基幹定点把握対象疾患週別推移（2018年第43週、ただし全国は前週）

グラフの説明 —は2018年青森県、■—■は2017年青森県、▲—▲は2018年全国



XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成30年第43週

報告週 (第1報)	施設種別	発症者数	管轄保健所
第43週	児童・婦人関係施設等	26	上十三保健所

平成30年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月				計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9-12週	13-17週	18-21週	22-25週	26-30週	31-34週	35-39週	40週	41週	42週	43週	
介護・老人福祉関係施設	件数	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	発症者数	34	0	36	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	70
児童・婦人関係施設等	件数	0	0	0	4	2	2	0	0	0	0	0	0	1	9
	発症者数	0	0	0	56	21	28	0	0	0	0	0	0	26	131
障害関係施設	件数	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	発症者数	22	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	37
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	3	1	2	4	2	2	0	0	0	0	0	0	1	15
	発症者数	56	15	36	56	21	28	0	0	0	0	0	0	26	238